

「持続可能な農業を考える勉強会」

11月12日からの2日間、県内外の大学や高等専門学校の学生13人が来村し、飯館村の農業について学ぶ勉強会に参加しました。

この勉強会は株式会社リテラジャパン(草野)の企画によるもの。学生の皆さん、畜産農家で精肉店を営む山田豊さん(関根・松塚)の牛舎や飯館村振興公社の圃場を訪れ、「頑張っている農家の姿を知ることができた」「全国の人に知ってほしいし共に考える機会があるとよい」と感想を述べていました。



2団体が共同で美化活動

11月5日、飯館村婦人会(長谷川花子会長／前田)と飯館ライオンズクラブ(渡邊春治会長／小宮)の2団体が共同で奉仕活動を行いました。

両団体から合わせて24人が参加し、村役場から臼石交差点、交流センター「ふれ愛館」までの道路7.5kmの周辺と、いいたてスポーツ公園のごみ拾いを丁寧に行っていただきました。継続的な活動に感謝し、私達も日常的な地域の美化を心がけていきましょう。



2025ダブルダッチ＆音楽フェス開催!

11月2日、交流センター「ふれ愛館」にて、ゲストハウスCOCODA主催のイベント「2025ダブルダッチ＆音楽フェス」が開催されました。東京大学のダブルダッチサークル「D-act」の演舞をはじめ、村にゆかりのあるアーティストや団体による多様なステージが続きました。次々と繰り広げられるacroバティックな演舞や演奏に歓声が上がり、会場は大きな盛り上がりを見せっていました。



IITATE ReCRAFT 完成お披露目会

11月1日、宿泊体験館きこりで、飯館産のホップを使用したビール「IITATE ReCRAFT」の完成お披露目会が開催されました。東京大学の院生・学生の有志による「飯館村ホッププロジェクト」の企

画でビールの製造は2年目。今年はペールエールを加え2種類のクラフトビールが完成しました。プロジェクトの共同代表を務める小高慎太朗さん(写真右)と石橋宙郎さん(写真左)は、「地域の人と一緒に作ることができてよかったです。この地に根を張り活動を続けたい」と話していました。



参加者が香り高いビールを楽しみました。



ふくしま満天堂プレミアム商品に!

県産品を活用した6次化商品から特に優れた新商品を表彰する「ふくしま満天堂グランプリ」。現役バイヤーによる1次審査で上位10点のプレミアム商品が決定し、精肉店「肉のゆーとぴあ」(株式会社ゆーとぴあ／関根・松塚)の『飯館村の牛飼いが煮込んだ牛角煮』がその1つに選ばされました。10商品は最終審査に進み、12月1日から31日まで、福島県観光物産館(福島市・コラッセふくしま内)で行われる消費者投票を経て、グランプリが決定します。

『飯館村の牛飼いが煮込んだ牛角煮』は、ほろほろと柔らかな牛肉に、旨みがぎゅっと詰まった逸品。最終審査に向け、おいしく食べて皆で応援しましょう!



ハシドラッグでロックフェス

11月2日・3日の2日間にわたりハシドラッグ飯館店の駐車場で「いいたてロックフェス」が開催されました。同実行委員会の主催で、JAZZ喫茶くまの共催です。ステージには、ハシドラッグのテーマソングを歌っているシンガーソングライターのShimvaさんや、南相馬市で活躍するシンガーソングライターのAmelieさんの他、福島市で活動するバンドなどが登場。多様な音楽が演奏され、出演者や観客が交流も楽しんでいました。

